大学番号：５１２

［平成２３年度設置］
計画の区分：学部の学科の設置

認可

広島経済大学　経済学部　ｽﾎﾟｰﾂ経営学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人　石田学園
平成２３年５月１日現在

作成担当者
担当部局（課）名
職名・氏名　事務局長・松井（マツイ） 寿貢（トシツグ）
総務課長・深川（フカガワ） 敏一（トシカズ）
電話番号　０８２－８７１－１０００
（夜間）　０８２－８７１－１０００
ＦＡＸ　０８２－８７１－１００５
ｅ－mail　ssc@hue.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は認可時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
認可時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には認可時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部
（□□学部）
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学新設の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
「留意事項実施状況報告書」の場合は，表題を修正してください。
「意見伺い」の場合は，表題を修正してください。
３　大学番号の欄については、平成２３年３月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目　　次

１．調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
（1）設置者
（2）大学名
（3）大学の位置
（4）管理運営組織
（5）調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等
①調査対象学部等の名称，定員
②調査対象学部等の入学者の状況
③調査対象学部等の在学者の状況
④調査対象学部等の退学者等の状況
２．授業科目の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
（1）授業科目表
（2）授業科目数
（3）未開講科目
（4）廃止科目
（5）授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
（6）「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合
３．施設・設備の整備状況，経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
４．既設大学等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
５．教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15
（1）担当教員表
（2）専任教員数
（3）専任教員交代の理由
（4）専任教員に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
６．留意事項に対する履行状況等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・27
７．その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
（1）設置計画変更事項等
（2）教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）
（3）自己点検・評価等に関する事項
（4）情報提供に関する事項

別紙１　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
別紙２　科目名称等変更理由書
別紙３　教員の資格変更（講師から准教授）理由書

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学　校　法　人　　石　田　学　園

（２）大　学　名

広　　島　　経　　済　　大　　学

（３）大学の位置

〒７３１－０１９２
広島県広島市安佐南区祇園五丁目３７番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	届　　出　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（イシダ　ツネオ） 石田　恒夫 （現職就任平成11年9月）		
学　　長	（マエカワ　コウイチ） 前川　功一 （現職就任平成20年4月）		
学 部 長	（アソ　ミキオ） 安蘓　幹夫 （現職就任平成18年5月）		
学科長等	（ミヤヒロ シゲオ） 宮廣 重夫 （現職就任平成23年4月）		

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２０年度に報告済の内容　→（20）
平成２３年度に報告する内容　→（23）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
・　様式は，平成２０年度開設の４年制の学科の場合（平成２３年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 スポーツ経営学科 学士（スポーツ経営学）	年 4	人 60	年次 人 —	人 240	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２３年度		平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A　入学定員	60人 （ — ） [—]	—人	人 （　） [　]	人	人 （　） [　]	人	人 （　） [　]	人	1.16倍	
志願者数	234 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
受験者数	230 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
合格者数	99 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
B　入学者数	70 （ — ） [—]	— （ — ） [—]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]	（　） [　]		
入学定員超過率 B／A	1.16									

（注）・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，（(　)）書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
・　「平成２３年度」には，平成２３年５月１日現在の状況を記入してください。
・　「平成２０～２２年度」には，確定した数値を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成２３年度		平成２４年度		平成２５年度		平成２６年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[—] 70	[—]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	
２年次			[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	
３年次					[　　]	[　　]	[　　]	[　　]	
４年次							[　　]	[　　]	
計	[　—　] 70		[　　]		[　　]		[　　]		

（注）・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学整数**を記入してください。

・　「平成２３年度」には，平成２３年５月１日現在の状況を記入してください。

・　「平成２０～２２年度」には，確定した数値を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区　分 対象年度	退学者数（ａ）	在学者数（ｂ）	入学者に対する退学者数の割合（a/ｂ）
平成２３年度 （平成23年4月1日～平成24年3月31日）	計　[　　] うち平成２３年度入学者　人 （主な退学理由）	（累積）計　[　　] うち平成２３年度　人	%
平成２４年度 （平成24年4月1日～平成25年3月31日）	計　[　　] うち平成２３年度入学者　人 うち平成２４年度入学者　人 （主な退学理由）	（累積）計　[　　] うち平成２３年度　人 うち平成２４年度　人	%
平成２５年度 （平成25年4月1日～平成26年3月31日）	計　[　　] うち平成２３年度入学者　人 うち平成２４年度入学者　人 うち平成２５年度入学者　人 （主な退学理由）	（累積）計　[　　] うち平成２３年度入学者　人 うち平成２４年度入学者　人 うち平成２５年度入学者　人	%

（注）・ 各年度の退学者数・在学者数については，該当年度間（例えば，平成22年度であれば，平成22年4月1日から平成23年3月末まで）の状況を記載してください。また，数字については確定した数値を記入してください。

・ [　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度における退学者数】を，【当該対象年度の入学者数＋当該対象年度前年度までの確定した在学者数】で除した割合（％）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してください。なお，参考までに例示を添付しますので，そちらをご参照ください。

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に，その人数も含めて記入してください。

・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜経済学部　スポーツ経営学科＞

（１）　授業科目表

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
共通科目	外国語科目	基礎科目	英語ＡⅠ	1前	1								
			英語ＡⅡ	1後	1								
			英語ＢⅠ	1前	1								
			英語ＢⅡ	1後	1								
			ベーシック・イングリッシュⅠ	1前		1							
			ベーシック・イングリッシュⅡ	1後		1							
			英語リスニングⅠ	1前		1							
			英語リスニングⅡ	1後		1							
			英語ライティングⅠ	1前		1							
			英語ライティングⅡ	1後		1							
			英会話Ⅰ	1前		1							
			英会話Ⅱ	1後		1							
			英会話Ⅲ	1前		1							
			英会話Ⅳ	1後		1							
			資格英語Ⅰ	1前		1							
			資格英語Ⅱ	1後		1							
			資格英語Ⅲ	1前		1							
			資格英語Ⅳ	1後		1							
			CALL EnglishⅠ	1前		1							
			CALL EnglishⅡ	1後		1							
			基礎フランス語Ⅰ	1前		1							
			基礎フランス語Ⅱ	1後		1							
			基礎ドイツ語Ⅰ	1前		1							
			基礎ドイツ語Ⅱ	1後		1							
			基礎スペイン語Ⅰ	1前		1							
			基礎スペイン語Ⅱ	1後		1							
			基礎中国語Ⅰ	1前		1							
			基礎中国語Ⅱ	1後		1							
			基礎韓国語Ⅰ	1前		1							
			基礎韓国語Ⅱ	1後		1							
			基礎インドネシア語Ⅰ	1前		1							
			基礎インドネシア語Ⅱ	1後		1							
			小計（３２科目）	―	4	28	0	0	0	0	0	0	―
		演習科目	留学英語Ａ	1前		2							
			留学英語Ｂ	1後		2							
			時事英語Ⅰ	2前		2							
			時事英語Ⅱ	2後		2							
			ビジネス英会話Ⅰ	2前		2							
			ビジネス英会話Ⅱ	2後		2							
			ビジネス英語ライティングⅠ	2前		2							
			ビジネス英語ライティングⅡ	2後		2							
			総合資格英語Ⅰ	3前		2							
			総合資格英語Ⅱ	3後		2							
			中級フランス語Ⅰ	2前		2							
			中級フランス語Ⅱ	2後		2							
			留学フランス語Ⅰ	2前		2							
			留学フランス語Ⅱ	2後		2							
			中級中国語Ⅰ	2前		2							
			中級中国語Ⅱ	2後		2							

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
共通科目	外国語科目	演習科目	中国語会話Ⅰ	2前		2							
			中国語会話Ⅱ	2後		2							
			中級韓国語Ⅰ	2前		2							
			中級韓国語Ⅱ	2後		2							
			小計（２０科目）	—	0	40	0	0	0	0	0	0	—
	日本語文章表現科目		日本語文章表現	1後		2							
			文章表現演習・基礎	2前・後		2							
			文章表現演習・基礎徹底	2前・後		2							日本語文章表現科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（23）
			文章表現演習・標準	2前・後		2							
			文章表現演習・発展	2前・後		2							
			小計（~~4~~ 5科目）	—	0	~~8~~ 10	0	0	0	0	0	0	—
	総合科学科目	入門科目	人間学入門	1前		2							
			心理学入門	1前		2							
			ことば学入門	1前		2							オムニバス
			文学入門	1前		2							オムニバス
			法学入門	1前		2							
			政治学入門	1前		2							
			歴史学入門	1前		2							オムニバス
			自然科学入門	1前		2							
			数学入門	1前		2							
			スポーツ科学入門	1前		2							
			健康スポーツ演習Ⅰ	1前		2		2	1	1			
			健康スポーツ演習Ⅱ	1後		2		2	1	1			
			キャンパスライフ実践論	1前		2							オムニバス
			小計（１３科目）	—	0	26	0	2	1	1	0	0	—
		人文分野科目	生命倫理	1後		2							
			職業倫理	2前		2							
			思想の世界Ａ	1後		2							
			思想の世界Ｂ	2前		2							
			思想の世界Ｃ	2後		2							
			宗教と現代	2休		2							集中
			人格心理学	2前		2							
			発達心理学	1後		2							
			人間関係の心理学	1後		2							
			日本文化論	2前		2							
			異文化の理解Ａ	1後		2							
			異文化の理解Ｂ	2前		2							
			広島を学ぶ	2休		2							集中
			日本文学Ａ	1後		2							
			日本文学Ｂ	2前		2							
			外国文学Ａ	2前		2							
			外国文学Ｂ	1後		2							
			芸術の世界Ａ	1前・後		2							
			芸術の世界Ｂ	1前・後		2							
			話しことば表現論	1後		2							
			音声表現演習	2前・後		2							
			文芸創作	1後		2							
			小計（２２科目）	—	0	44	0	0	0	0	0	0	—
		社会分野科目	現代社会と人権	1後		2							
			環境と法	1後		2							
			地方自治論	2休		2							集中
			国際関係論Ⅰ	2前		2							
			国際関係論Ⅱ	2後		2							
			国際協力論	2後		2			1				
			平和学	2後		2							

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
共通科目	総合科学科目	社会分野科目	消費者と現代社会	1後		2							
			２１世紀の社会学	2前		2							
				3休									集中 担当教員の本務校における時間割の都合による(23)
			社会調査の方法	~~3前~~		2							
			マスコミと現代社会	2前		2							
			現代社会と歴史Ａ	1後		2							
			現代社会と歴史Ｂ	1後		2							
			教養特別講義Ⅰ	2前		2							
			教養特別講義Ⅱ	1後		2							
			憲法Ⅰ	2前		2							
			憲法Ⅱ	2後		2							
			小計（１７科目）	—	0	34	0	0	0	1	0	0	—
		自然分野科目	数学の世界Ａ	1後		2							
			数学の世界Ｂ	1後		2							
			数学の世界Ｃ	2前		2							
			物理の世界	1後		2							
			化学の世界	1前・後		2							
			生物の世界	1前・後		2							
			生命の科学	2前・後		2							
			地球の科学	1前・後		2							
			環境の科学	1前・後		2							
			宇宙の科学	1前・後		2							
			２１世紀の科学技術	2後		2							
			小計（１１科目）	—	0	22	0	0	0	0	0	0	—
		健康・スポーツ分野科目	食育論	1後		2							
			環境と健康	2前・後		2							
			心の健康	1後		2							
			スポーツと健康	2後		2							
			健康スポーツ演習Ⅲ	2前・後		2							
			小計（５科目）	—	0	10	0	0	0	0	0	0	—
ゼミ科目			入門ゼミⅠ	1前	2			7	4	3			
			入門ゼミⅡ	1後	2			7	4	3			
			小計（２科目）	—	4	0	0	7	4	3	0	0	—
能力開発科目	①税理士関係科目	簿記の基礎		1後									~~集中~~ 卒要件
			経理実務基礎Ⅰ	~~1休~~		4							経理実務基礎Ⅱとの同時履修により学習効果を高めるため（23）
			経理実務基礎Ⅱ	1後		4							卒要件
			経理実務基礎Ⅲ	2前		4							卒要件
			経理実務基礎Ⅳ	2前		4							卒要件
			小計（４科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	—
		簿記の応用	経理実務応用Ⅰ	2後		4							卒要件
			経理実務応用Ⅱ	2後		4							卒要件
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
		簿記論基礎	企業会計実務基礎Ⅰ	3前		2							卒要件
			企業会計実務基礎Ⅱ	3後		2							卒要件
			小計（２科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	—
		簿記論応用	企業会計実務応用Ⅰ	4前		4							卒要件
			企業会計実務応用Ⅱ	4前		4							卒要件
			小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
		財務諸表論基礎	会計理論基礎Ⅰ	3前		2							卒要件
			会計理論基礎Ⅱ	3後		2							卒要件
			小計（２科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	—

※卒要件…スポーツ経営学科の卒業要件単位

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
能力開発科目	①税理士関係科目 財務諸表論応用	会計理論応用Ⅰ	4前		4							卒要件
		会計理論応用Ⅱ	4前		4							卒要件
		小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	②社会保険労務士関係科目	労働社会保険Ⅰ	2後		4							卒要件外
		労働社会保険Ⅱ	2後		4							卒要件外
		労働社会保険Ⅲ	3前		4							卒要件外
		小計（３科目）	—	0	12	0	0	0	0	0	0	—
	③ファイナンシャル・プランナー（AFP）関係科目	資産運用実務Ⅰ	2前		4							卒要件外
		資産運用実務Ⅱ	2後		4							卒要件外
		小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	④宅地建物取引主任者関係科目	不動産実務法務Ⅰ	1後		4							卒要件外
		不動産実務法務Ⅱ	2前		2							卒要件外
		不動産実務法務Ⅲ	2前		2							卒要件外
		小計（３科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	⑤通関士関係科目	通関士基本演習	2前 ~~1後~~		4							卒要件外 年度内に基本、実践を同時履修することで学習効果を高めるため(23)
		通関士実践演習	2後 ~~2前~~		4							卒要件外 年度内に基本、実践を同時履修することで学習効果を高めるため(23)
		小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	⑥ITパスポート関係科目	ＩＴ戦略とマネージメント	2前		4							卒要件外
		情報化技術	2後		4							卒要件外
		小計（２科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	⑦野村證券㈱提供関係科目	資本市場の役割と証券投資	2前		2							卒要件外
		小計（１科目）	—	0	2	0	0	0	0	0	0	—
	⑧国内インターンシップ	国内インターンシップ	2休		2							集中　卒要件 単位振替科目
		小計（１科目）	—	0	2	0						—
	⑨学校インターンシップ	学校インターンシップ	2		2							集中　卒要件外　単位振替科目
		小計（１科目）	—	0	2	0						—
	⑩中小企業大学校研修プログラム	中小企業大学校研修プログラム	4		2							集中　卒要件外　単位振替科目
		小計（１科目）	—	0	2	0						—
キャリア科目	①キャリアプランニング関係科目	キャリアデザイン入門	1後		2							
		見つけた！私の仕事	1・2後		2							
		キャリアデザインⅠ	2前		2							
		キャリアデザインⅡ	2後		2							
		キャリア実践	3前		2							
		小計（５科目）	—	0	10	0	0	0	0	0	0	—
	②公務員試験関係科目	Logical Decision基礎Ⅰ	1前		2							
		Logical Decision基礎Ⅱ	1後		2							
		Logical DecisionⅠ	2前		2							
		Logical DecisionⅡ	2後		2							
		政治・社会制度基礎Ⅰ	3前		2							
		政治・社会制度基礎Ⅱ	3後		2							
		小計（６科目）	—	0	12	0	0	0	0	0	0	—

※卒要件…スポーツ経営学科の卒業要件単位、卒要件外…スポーツ経営学科の卒業要件単位外

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
キャリア科目	③就職対策試験関係科目	社会人基礎学力Ⅰ	1休		2							集中
		社会人基礎学力Ⅱ	2休		2							集中
		社会人基礎学力Ⅲ	3休		1							集中
		社会人基礎学力Ⅳ	3休		1							集中
		社会人基礎学力Ⅴ	3後		2							
		小計（５科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	—
	④教員採用試験関係科目	教職教養	3後		2							
		思考力開発	3後		2							
		小計（２科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	—
興動館科目	元気力	わが人生の転機Ⅰ（教職員編）	1前		2							卒要件
		わが人生の転機Ⅱ（同窓生編）	1後		2							卒要件
		「笑い」のパワー・生きる力	1休		2			1				集中　卒要件外
		愛の講座	1後		2							卒要件外
		個性がはじける朗読	1前		2							卒要件外
		経済の歴史を体感しよう！	1前		2							卒要件外
		生きがいづくりの作戦会議	1前・後		2							卒要件外
		未来日記の紙しばい	1前・後		2							卒要件外
		禅(ZEN)で元気なこころとからだをつくろう	1前・後		2							卒要件外
		小計（９科目）	—	0	18	0	0	1	0	0	0	—
	企画力	バーチャル株式投資で学ぶ企業分析と経済学	1後		2							卒要件
		瀬戸内海地域の魅力を発信しよう	1前		2							卒要件外
		企画力養成講座	1前		2							卒要件外
		経営実践	1前		2			1				卒要件
		新読書ナヴィゲータ	1前		2							卒要件外
		みんなで教材を創ろう	1前		2							卒要件外
		プロスポーツによる広島活性化講座	1前		2							卒要件
		「私たちの広島」フォトカルタづくり	1後		2							卒要件外
		コピーライティング実践講座	1前		2							卒要件外 興動館科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（23）
		9 小計（~~8~~科目）	—	0	18 ~~16~~	0	0	1	0	0	0	—
	行動力	ビジネス・シミュレーション・ゲーム	1前		2							卒要件
		身近なボランティア活動	1後		2				1			卒要件
		防災まちづくり実践講座	1前		2							卒要件外
		ＮＰＯ・ＮＧＯの立ち上げと活動	1前		2				1			卒要件
		まちへ飛び出そう！野外調査のススメ	1後		2							卒要件外
		戦略ＭＧ（マネジメントゲーム）	1前・後		2							卒要件
		これからのリーダーシップ	1前・後		2							卒要件外
		小計（７科目）	—	0	14	0	0	0	1	0	0	—
	共生力	広い世界に飛び出そう	1後		2							卒要件外
		人を動かすことばと話し方	1後		2							卒要件外
		ビデオブログで「日本」を世界に紹介しよう	1後		2							卒要件外
		楽しく学ぼう！ディベート	1前・後		2							卒要件外
		ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう	1後		2							卒要件
		人・人間・人間関係	1前・後		2							卒要件
		仲良くなろうアメリカ大陸 磨こう国際人として	1後		2							卒要件外
		小計（７科目）	—	0	14	0	0	0	0	0	0	—
留学生科目	正規留学生の日本語関係科目	日本語Ⅰ	1前		2							
		日本語Ⅱ	1後		2							
		日本語Ⅲ	2前		2							
		日本語Ⅳ	2後		2							
		日本語Ⅴ	3前		2							
		日本語Ⅵ	3後		2							
		日本文化論Ⅰ	1前		2							
		日本文化論Ⅱ	1後		2							
		小計（８科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	—

※卒要件…スポーツ経営学科の卒業要件単位、卒要件外…スポーツ経営学科の卒業要件単位外

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門科目	入門科目		経済入門	1前	2			1					
			経営入門	1後	2				1				
			情報処理入門Ⅰ	1前	2								
			情報処理入門Ⅱ	1後	2								
			マーケティング入門	2後	2			1					
			簿記入門Ⅰ	1前		2							
			簿記入門Ⅱ	1後		2							
			小計（７科目）	—	10	4	0	2	1	0	0	0	—
	基礎科目		スポーツ文化論	2前	2	~~2~~							留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツ経営学	2前	2								留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツ産業論	2前	2								留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツマーケティング論	2後	2								留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			スポーツ英語	2後		1							
			経営学	2前		2							
			組織マネジメント論基礎	2前		2			1				
			マーケティング論基礎	2後		2							
			会計学基礎	2前		2			1				
			情報処理の基礎Ⅰ	2前		2							
			情報処理の基礎Ⅱ	2後		2							
			情報処理の基礎Ⅲ	2前		2							
			ビジネスマナー	2前		2							
			経済学基礎	1後		2		1					
			経済政策論基礎	2前		2		1					
			現代日本経済事情Ⅰ	2前		2							
			現代日本経済事情Ⅱ	2後		2							
			１７ 小計（~~１４~~科目）	—	8 ~~0~~	25 ~~27~~	0	2	2	0	0	0	—
	発展・応用科目	経済・経営関連科目	産業組織論	3後		2		1					
			地域経済論	3前		2							
			国際経済学	3後		2		1					
			数量経済分析	3前		2							
			アジア経済	3前		2		1					
			アメリカ経済	3後		2		1					
			スポーツと経済	3後		2							
			財務管理論Ⅰ	3前		2							
			財務管理論Ⅱ	3後		2							
			組織マネジメント論	2後		2			1				
			経営戦略論	3前		2			1				
			財務会計論	2後		2							
			会計実務	3前		2							
			経営分析論	3後		2			1				
			ＣＳＲ論	3前		2				1			平成23年6月変更書提出予定（23） 集中
			コミュニティビジネス論	3後	2	~~2~~							留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			イベント論	3後	2			1					
			~~スポーツ経営学~~	~~3前~~		~~2~~				~~1~~			留意事項への対応（23）
			~~スポーツ産業論~~	~~3前~~	~~2~~								留意事項への対応（23）
			スポーツ組織論	2後		2							留意事項への対応（23） 平成23年8月変更書提出予定（23）
			~~スポーツマーケティング論~~	~~3後~~		~~2~~				~~1~~			留意事項への対応（23）
			スポーツファイナンス論	3後	2	~~2~~							留意事項への対応（23） 平成23年12月変更書提出予定（23）
			スポーツジャーナリズム論	3前		2		1					
			スポーツメディア論	3後		2		1					
			プロスポーツ経営論Ａ	3前	2	~~2~~							留意事項への対応（23） 科目名称変更予定(23)
			プロスポーツ経営論Ｂ	3後		2							科目名称変更予定(23)
			２３ 小計（~~２６~~科目）	—	8 ~~4~~	38 ~~48~~	0	4	2	1 ~~2~~	0	0	—

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
専門科目	発展・応用科目	スポーツ関連科目	スポーツ社会学	3後		2			1				
			地域スポーツ論	3前		2			1				
			スポーツ指導論	2前		2							
			スポーツコーチング論	3前		2							
			スポーツトレーニング論	2前		2		1					
			スポーツ心理学	3後		2							
			スポーツ生理学	2前		2		1					
			バイオメカニクス	3後		2							
			スポーツ医学	3前		2							
			スポーツ栄養学	3後		2							
			スポーツトレーナー論	2前		2							
			救急処置法	3後		2							
			健康運動プログラム論	3後		2		1					
			レクリエーションスポーツ論	2前		2			1				
			小計（１４科目）	—	0	28	0	2	2	0	0	0	—
		実験・実習・演習科目	スポーツ指導法演習Ⅰ	2前	2			1				1	
			スポーツ指導法演習Ⅱ	2後	2			1				1	
			スポーツトレーニング実習	2後		1		1				1	
			スポーツ生理学実験	2後		1		1				1	
			スポーツトレーナー実習	2後		1							
			レクリエーションスポーツ実習Ⅰ（ゲーム）	2後		1							
			レクリエーションスポーツ実習Ⅱ（キャンプ）	2前		1		1	1				集中
			レクリエーションスポーツ実習Ⅲ（スノー）	2後		1			1				集中
			地域スポーツ貢献演習	3前		2				2			
			スポーツビジネス演習Ⅰ	2前		2		2					
			スポーツビジネス演習Ⅱ	2後		2		2					
			スポーツマネジメント演習Ⅰ	3前		2			1	1			
			スポーツマネジメント演習Ⅱ	3後		2			1	1			
			プレゼミ	2後	2			5	4	2			
			卒業研究Ⅰ	3通	4			5	4	2			
			卒業研究Ⅱ	4通	4			5	4	2			
			小計（１６科目）	—	14	16	0	6	4	2	0	1	—
合計（~~２９０~~ ２９２科目）				—	~~36~~ 48	~~547~~ 539	0	7	4	3	0	1	—

学位又は称号	学士（スポーツ経営学）	学位又は学科の分野	経済学関係、体育関係

卒業要件及び履修方法	授業期間等	
専門科目の必修科目~~２８~~４０単位，選択科目~~４２~~３０単位以上（ただし、必修科目を除いて、発展・応用科目の中の経済・経営関連科目から~~８~~２単位以上、スポーツ関連科目から８単位以上、実験・実習・演習科目から４単位以上の修得単位を含んでいることとする）、共通科目の必修科目４単位、選択必修科目２単位以~~上~~、選択科目~~２６~~２４単位以上、自由選択科目（共通科目・自学科科目の必要単位数超過分の他、他学科科目、キャリア科目、能力開発科目（国内インターンシップと税理士関係科目のみ）、興動館科目（指定科目のみ））２０単位、ゼミ科目４単位を修得し１２４単位以上を修得すること。なお、能力開発科目（国内インターンシップと税理士関係科目以外）、興動館科目（指定科目以外）を修得した単位については、卒業に必要な単位数には含まない。 （履修科目の登録の上限：１年次４０単位、２年次以上４８単位（年間）。ただし、卒業年次生に限り、後期に履修制限単位数の他に、８単位までの追加履修登録を認める。）	１学年の学期区分	２学期
	１学期の授業期間	１５週
	１時限の授業時間	９０分

（注）・　認可申請書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置認可時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２２年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成〇年〇月　提出予定」と記入してください。）
・「配当年次」について，設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても，設置認可時の状況を黒字で記載してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても，「（１）授業科目表」にはその状況を反映させてください。（ただし、「（３）未開講科目」欄には記載する必要はありません）。

（２） 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
18	272	0	290	24	268	0	292	
				[6]	[△4]	[ ]	[2]	

（注）・ 未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，［ ］内に，設置認可時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・ 設置認可時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。（ただし，未開講科目があった場合は，（１）「授業科目表」にその状況を反映させてください。）

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・ 設置認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{}$$

（注）・小数点以下第３位を切り捨て，小数点第２位までを記入してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
(1) 校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	85,246.43㎡	0㎡	0㎡	85,246.43㎡	
	運動場用地	110,434.00㎡	0㎡	0㎡	110,434.00㎡	
	小計	195,680.43㎡	0㎡	0㎡	195,680.43㎡	
	その他	3,676.00㎡	0㎡	0㎡	3,676.00㎡	
	合計	199,356.43㎡	0㎡	0㎡	199,356.43㎡	
(2) 校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
		46,552.73㎡ (46,552.73㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	46,552.73㎡ (46,552.73㎡)	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	25室	40室	25室	0室 (補助職員 —人)	2室 (補助職員 —人)	大学全体

(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	スポーツ経営学科	15室	

(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	スポーツ経営学科	456,000〔122,000〕 (429,760〔116,729〕) ~~(420,085〔114,820〕)~~	4,581〔1,212〕 (4,667〔1,205〕) ~~(4,556〔1,200〕)~~	1,138〔1,100〕 (1,138〔1,100〕)	370〔12〕 (365〔12〕)	0 (0)	0 (0)	
	計	456,000〔122,000〕 (429,760〔116,729〕) ~~(420,085〔114,820〕)~~	4,581〔1,212〕 (4,667〔1,205〕) ~~(4,556〔1,200〕)~~	1,138〔1,100〕 (1,138〔1,100〕)	370〔12〕 (365〔12〕)	0 (0)	0 (0)	

(6) 図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	8,685.28㎡	441	477,750冊	

(7) 体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		備考
	9,906.56㎡	総合グラウンド	野球場・テニスコート	

(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
経費の見積り	教員１人当り研究費等	560千円	560千円	図書購入費	2,948千円	3,000千円	3,000千円
	共同研究費等	2,300 ~~1,000~~千円	1,000千円	設備購入費	20,000千円	3,500千円	3,500千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,130千円	880千円	880千円	880千円	— 千円	— 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学経常費補助金、補助活動収入、資産運用収入

（注）・　設置認可時の計画を，認可申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２３年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（23）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少，建築計画の遅延）がある場合には，「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

４　既設大学等の状況

大学の名称	広島経済大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
経済学部									
経済学科	4	330	—	1320	学士(経済学)	1.02	昭和42年	広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番1号	
経営学科	4	310	—	1240	学士(経済学)	1.02	昭和49年		
国際地域経済学科	4	—	—	—	学士(経済学)	—	平成11年		国際地域経済学科平成23年より学生募集停止
ビジネス情報学科	4	90	—	360	学士(経済学)	1.03	平成14年		
メディアビジネス学科	4	60	—	240	学士(経済学)	1.06	平成16年		
大学院 経済学研究科 経済学専攻									
博士課程後期課程	3	3	—	9	博士(経済学)	0.33	平成2年	広島県広島市安佐南区祇園五丁目37番1号	
博士課程前期課程	2	10	—	20	修士(経済学)	1.1	昭和54年		

（注）・　本調査の対象となっている大学等の設置者（学校法人等）が，既に設置している全ての大学の学部，学部の学科，短期大学の学科及び高等専門学校の学科について，大学，短期大学又は高等専門学校ごとに，平成２３年５月１日現在の状況を記入してください。
（専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。）

・　認可申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。

・　「定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第２位まで（小数点第３位を切り捨て）を，学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には，専攻課程）単位で記入してください。なお，学生募集停止を行った学科（短期大学において専攻課程を設置している場合には，専攻課程）の記載は不要です。

・　学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員と収容定員は「－」とし，「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

５ 教員組織の状況

＜経済学部　スポーツ経営学科＞

（１）担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授（学科主任）	宮廣 重夫	平成23年4月	スポーツトレーニング論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ スポーツトレーニング実習 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	永田 智章	平成23年4月	経済入門 経済学基礎 国際経済学 アジア経済 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	濱口 博行	平成23年10月	マーケティング入門 イベント論 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	藤口 光紀	平成23年4月	スポーツビジネス演習Ⅰ スポーツビジネス演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	松水 征夫	平成23年4月	経済政策論基礎 産業組織論 アメリカ経済 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	柳川 和優	平成23年4月	スポーツ生理学 健康運動プログラム論 スポーツ生理学実験 レクリエーションスポーツ実習Ⅱ（キャンプ） プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	教授	渡辺 勇一	平成24年4月	スポーツジャーナリズム論 スポーツメディア論 スポーツビジネス演習Ⅰ スポーツビジネス演習Ⅱ プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	准教授	岡安 功	平成23年4月	レクリエーションスポーツ論 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
専	准教授	永田 靖	平成23年4月	会計学基礎 経営分析論 スポーツマネジメント演習Ⅰ スポーツマネジメント演習Ⅱ プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ 経営実践						
専	准教授	松本 耕二	平成23年4月	スポーツ社会学 地域スポーツ論 レクリエーションスポーツ実習Ⅱ（キャンプ） レクリエーションスポーツ実習Ⅲ（スノー） プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 (年　齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 (年　齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
専	准教授	山本 公平	平成23年4月	経営入門 組織マネジメント論基礎 組織マネジメント論 経営戦略論 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ 「笑い」のパワー・生きる力						
専	講師	柾本 伸悦	平成23年4月	地域スポーツ貢献演習 プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 国際協力論 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ 身近なボランティア活動 ＮＰＯ・ＮＧＯの立ち上げと活動						
専	講師	桧田 智子	平成25年4月	ＣＳＲ論 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						業績追加等に伴う准教授への昇格のため平成23年6月変更書提出予定（23）　※教員の資格変更理由については別紙３のとおり
専	講師	渡辺 泰弘	平成23年4月	スポーツ経営学 スポーツマーケティング論			後任未定		スポーツ経営学 スポーツマーケティング論	専任の教授又は准教授に担当させることとされた「スポーツ経営学」と、専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツマーケティング論」は「後任未定」、平成24年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
				地域スポーツ貢献演習 スポーツマネジメント演習Ⅰ スポーツマネジメント演習Ⅱ プレゼミ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 入門ゼミⅠ 入門ゼミⅡ						
兼担	教授	池田 信寛	平成23年4月	マーケティング論基礎 見つけた！私の仕事						
兼担	教授	西村 栄蔵	平成23年4月	スポーツ指導論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ						
兼担	教授	三宅 勝次	平成23年4月	スポーツコーチング論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ スポーツトレーニング実習 健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ						
兼任	講師	三宅 勝次	平成26年4月	スポーツコーチング論 スポーツ指導法演習Ⅰ スポーツ指導法演習Ⅱ スポーツトレーニング実習						
兼担	准教授	池村 恵一	平成24年4月	財務会計論						
兼担	准教授	重本 洋一	平成24年4月	現代日本経済事情Ⅰ 現代日本経済事情Ⅱ						
兼担	准教授	得津 康義	平成25年4月	数量経済分析						
兼担	准教授	中嶋 則夫	平成25年4月	スポーツと経済						
兼担	准教授	山内 昌斗	平成24年4月	経営学						
兼担	講師	Paul Walsh	平成23年4月	スポーツ英語 英語ＢⅠ 英語ＢⅡ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ ビデオブログで「日本」を世界に紹介しよう						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼担	講師	山口 聖	平成25年4月	財務管理論Ⅰ 財務管理論Ⅱ						
				スポーツファイナンス論			後任未定		スポーツファイナンス論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツファイナンス論」は「後任未定」、平成25年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
兼任	講師	磨井 祥夫	平成25年4月	バイオメカニクス						
兼任	講師	大段 淳義	平成24年4月	スポーツトレーナー実習						
兼任	講師	兼安 真弓	平成25年4月	スポーツ栄養学						
兼任	講師	河本 雅志	平成23年4月	簿記入門Ⅰ 簿記入門Ⅱ 会計実務						
兼任	講師	木庭 康樹	平成23年4月	スポーツ文化論					スポーツ文化論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツ文化論」は平成24年4月教養教育部の内海教授を移籍予定。 平成23年度8月変更書提出予定（23）
				健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ						
兼任	講師	佐々木 英夫	平成25年4月	スポーツ医学						
兼任	講師	谷川 攻一	平成25年4月	救急処置法						
兼任	講師	常松 玲子	平成24年4月	ビジネスマナー						
兼任	講師	鍋島 一仁	平成24年4月	レクリエーションスポーツ実習Ⅰ（ゲーム）						
兼任	講師	野川 春夫	平成25年4月	コミュニティビジネス論			後任未定		コミュニティビジネス論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「コミュニティビジネス論」は「後任未定」、平成25年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
兼任	講師	原 妃斗美	平成25年4月	スポーツ心理学						
兼任	講師	藤谷 則夫	平成25年4月	地域経済論						
兼任	講師	米澤 和洋	平成24年4月	スポーツトレーナー論						
専任補充				プロスポーツ経営論Ａ			後任未定		プロスポーツ経営論Ａ	「後任未定」科目名称変更予定（23）
				プロスポーツ経営論Ｂ			後任未定		プロスポーツ経営論Ｂ	「後任未定」科目名称変更予定（23）
				スポーツ産業論			後任未定		スポーツ産業論	専任の教授又は准教授に担当させるよう努めることとされた「スポーツ産業論」は「後任未定」、平成24年4月から専任教員採用予定で公募中（23）
兼任可				スポーツ組織論			後任未定		スポーツ組織論	兼任教員可とされた「スポーツ組織論」は「後任未定」、平成24年4月から専任教員採用予定で公募中（23）

5 教員組織の状況

＜共通＞

（1）担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授（学部長）	安藤 幹夫	平成23年4月	わが人生の転機Ⅱ（同窓生編）						
兼担	教授	石田 恒夫	平成23年4月	わが人生の転機Ⅱ（同窓生編）						
兼担	教授	上田 みどり	平成23年4月	総合資格英語Ⅰ 総合資格英語Ⅱ 外国文学A 教養特別講義Ⅰ 教養特別講義Ⅱ						
					兼担	教授	内海 和雄	平成23年4月	健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ 健康スポーツ演習Ⅲ	担当者の追加（23）
兼担	教授	大田 孝太郎	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ 文学入門※ 思想の世界C						
兼担	教授	岡本 貞雄	平成23年4月	人間学入門 キャンパスライフ実践論※ 思想の世界A 思想の世界B 宗教と現代 広島を学ぶ 禅（ＺＥＮ）で元気なこころとからだをつくろう						
兼担	教授	生塩 睦子	平成23年4月	日本語文章表現						
兼任	講師	生塩 睦子	平成24年4月	日本語文章表現 文章表現演習・基礎 音声表現演習						
兼担	教授	藤山 武人	平成23年4月	個性がはじける朗読						
兼任	講師	藤山 武人	平成26年4月	個性がはじける朗読						
兼担	教授	神田 義浩	平成23年4月	心理学入門 キャンパスライフ実践論※ 発達心理学 人間関係の心理学						
兼担	教授	清家 浩	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ 中級フランス語Ⅰ 中級フランス語Ⅱ 留学フランス語Ⅰ 留学フランス語Ⅱ 文学入門※ 外国文学B						
兼担	教授	高石 哲弥	平成23年4月	自然科学入門 物理の世界 宇宙の科学						
兼担	教授	田中 泉	平成23年4月	歴史学入門※ 現代社会と歴史B						
兼担	教授	田邊 洋子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ 文学入門※						
兼担	教授	中村 克洋	平成23年4月	話しことば表現論 生きがいづくりの作職会議 新読書ナヴィゲータ 人を動かすことばと話し方						
兼担	教授	長谷川 泰志	平成23年4月	企画力養成講座						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼担	教授	濱田 敏彦	平成23年4月	歴史学入門※ 広島を学ぶ 現代社会と歴史Ａ 瀬戸内海地域の魅力を発信しよう ビデオブログで「日本」を世界に紹介しよう						
兼担	教授	George R. Harada	平成23年4月	現代社会と人権 憲法Ⅰ 憲法Ⅱ 広い世界に飛び出そう						
				日本文化論Ⅰ	兼任	講師	伊左次 章子（大井 章子）	平成23年4月	日本文化論Ⅰ	日本文化論ⅠとⅡの担当者を変更（23）
兼担	教授	福居 信幸	平成24年4月	資本市場の役割と証券投資						
兼担	教授	堀越 孝雄	平成23年4月	生物の世界 生命の科学 環境の科学						
兼任	講師	堀越 孝雄	平成26年4月	生物の世界 生命の科学 環境の科学						
兼担	教授	松井 一洋	平成23年4月	愛の講座 防災まちづくり実践講座						
兼担	教授	三村 文武	平成23年4月	数学入門 数学の世界Ａ 数学の世界Ｂ 数学の世界Ｃ						
兼担	教授	武藤 清吾	平成23年4月	文章表現演習・基礎 文章表現演習・標準 文章表現演習・発展 文学入門※ 日本文化論 日本文学Ｂ 文芸創作						
兼担	教授	村山 秀次郎	平成23年4月	バーチャル株式投資で学ぶ企業分析と経済学						
兼担	教授	森田 裕司	平成23年4月	キャンパスライフ実践論※ 人格心理学 心の健康						
兼担	教授	山本 貴裕	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ ビジネス英語ライティングⅠ ビジネス英語ライティングⅡ 異文化の理解Ａ 広い世界に飛び出そう						
					兼担	准教授	青木 孝次	平成23年4月	コピーライティング実践講座	異動館科目のカリキュラムの充実のために科目を追加（23）
兼担	准教授	梶原 英二	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ ことば学入門※ キャンパスライフ実践論※						
兼担	准教授	迫田 奈美子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ CALL English Ⅰ CALL English Ⅱ ことば学入門※						
兼担	准教授	杉山 克典	平成24年4月	資本市場の役割と証券投資						
兼担	准教授	竹林 栄治	平成24年4月	広島を学ぶ 経済の歴史を体感しよう！〔平成23年度留学のため未開講〕						
兼担	准教授	德永 博充	平成23年4月	広島を学ぶ マスコミと現代社会 仲良くなろうアメリカ大陸 磨こう国際人として						
兼担	准教授	林 晶子	平成23年4月	わが人生の転機Ⅰ（教職員編）						
兼担	准教授	平本 賢了	平成23年4月	基礎インドネシア語Ⅰ 基礎インドネシア語Ⅱ キャンパスライフ実践論※ わが人生の転機Ⅰ（教職員編）						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 (年　齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 (年　齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼担	准教授	広田 堅志	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ ゲームを通じてグローバル社会を理解しよう						
兼担	准教授	三須 祐介	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 中級中国語Ⅰ 中級中国語Ⅱ 文学入門※ 異文化の理解Ｂ 広い世界に飛び出そう						
兼担	准教授	宮岡 弥生	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅴ 日本語Ⅵ		教授				平成23年4月1日教授昇格（23）
兼担	准教授	宮畑 加奈子	平成23年4月	法学入門						
兼担	准教授	森山 玲子 (丹羽 玲子)	平成23年4月	キャンパスライフ実践論※						
兼担	准教授	Roger L. Reinoos	平成23年4月	CALL EnglishⅠ CALL EnglishⅡ						
					兼担	講師	麻畠 徳子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 文学入門※	担当者の追加（23）
兼担	講師	小川 俊輔	平成23年4月	日本語文章表現 文章表現演習・基礎 文章表現演習・標準 文章表現演習・発展 ことば学入門※ 日本文学Ａ		准教授				平成23年4月1日准教授昇格（23）
兼担	講師	栗原 武士	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ 文学入門※						
									資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ	担当科目の追加（23）
兼担	講師	Mark J. Tankosich	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ 英会話Ⅲ 英会話Ⅳ						
兼担	講師	土屋 祐子	平成23年4月	「私たちの広島」フォトカルタづくり		准教授				平成23年4月1日准教授昇格（23）
兼担	講師	本岡 亜沙子	平成23年4月	英語ＡⅠ 英語ＡⅡ ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ 文学入門※						
									資格英語Ⅰ 資格英語Ⅱ	担当科目の追加（23）
兼担	講師	John. A. S. Wild	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ 英会話Ⅰ 英会話Ⅱ CALL English Ⅰ CALL English Ⅱ 留学英語Ａ 留学英語Ｂ ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ		准教授				平成23年4月1日准教授昇格（23）
兼任	講師	青木 利夫	平成23年4月	基礎スペイン語Ⅰ 基礎スペイン語Ⅱ						
兼任	講師	明知 紀子	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	安部 貴彦	平成23年4月	宗教と現代 禅（ＺＥＮ）で元気なこころとからだをつくろう						
兼任	講師	李 政樹	平成23年4月	基礎韓国語Ⅰ 基礎韓国語Ⅱ 中級韓国語Ⅰ 中級韓国語Ⅱ						
兼任	講師	伊坂 孝史	平成23年4月	社会人基礎学力Ⅰ 社会人基礎学力Ⅱ 社会人基礎学力Ⅲ 社会人基礎学力Ⅳ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 (年　齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 (年　齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	伊左次 章子 (大井 章子)	平成23年4月	芸術の世界A						
				日本文化論Ⅱ	兼担	教授	George R. Harada	平成23年4月	日本文化論Ⅱ※	日本文化論ⅡとⅠの担当者を変更。尚、日本文化論Ⅱはオムニバスとし、２名が担当（23）
					兼担	准教授	宮畑 加奈子	平成23年4月	日本文化論Ⅱ※	
兼任	講師	石林 意啓	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ	兼担	准教授	三須 祐介	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ	講師の都合により担当者の変更。三須准教授と羅講師が担当（23）
					兼任	講師	羅 穎			
兼任	講師	伊豆田 功	平成23年4月	ビジネス・シミュレーション・ゲーム						
兼任	講師	磯野 拓也	平成25年4月	社会人基礎学力Ⅴ						
					兼任	講師	伊藤 韶子	平成23年4月	英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ	担当者の追加（23）
兼任	講師	Marc Robert Williams	平成23年4月	英会話Ⅰ 英会話Ⅱ						
兼任	講師	植木 研介	平成23年4月	資格英語Ⅲ 資格英語Ⅳ						
									ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ	担当科目の追加（23）
兼任	講師	大江 淳悟	平成23年4月	スポーツ科学入門 スポーツと健康						
兼任	講師	大田 奈美子	平成23年4月	社会人基礎学力Ⅰ 社会人基礎学力Ⅱ 社会人基礎学力Ⅲ 社会人基礎学力Ⅳ						
兼任	講師	小野寺 真一	平成23年4月	地球の科学						
兼任	講師	Eleanor Carson	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	笠本 晃代	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ 英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ						
兼任	講師	梶岡 寿満子	平成23年4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ						
兼任	講師	片桐 功	平成23年4月	芸術の世界Ｂ						
兼任	講師	蟹井 靖司	平成25年4月	会計理論基礎Ⅰ 会計理論基礎Ⅱ 会計理論応用Ⅰ 会計理論応用Ⅱ						
兼任	講師	金原 光広	平成23年4月	ビジネス・シミュレーション・ゲーム						
兼任	講師	家村 伸子 (宮岸 伸子)	平成25年4月	日本語Ⅴ 日本語Ⅵ						
兼任	講師	川崎 信文	平成24年4月	地方自治論						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	川西 正行	平成23年4月	健康スポーツ演習Ⅰ 健康スポーツ演習Ⅱ						
兼任	講師	河野 弥生	平成23年4月	消費者と現代社会						
兼任	講師	生咲 菜摘子	平成25年4月	社会人基礎学力Ⅴ						
兼任	講師	木村 亮平	平成23年4月	プロスポーツによる広島活性化講座						
兼任	講師	金 顥	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ						
兼任	講師	久保田 浩二	平成23年4月	ビジネス・シミュレーション・ゲーム						
兼任	講師	倉頭 甫明	平成24年4月	国際関係論Ⅰ 国際関係論Ⅱ						
兼任	講師	Goldsbury, Peter Anthony	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	坂本 はるえ	平成24年4月	日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
兼任	講師	佐々木 建洋	平成23年4月	通関士基本演習 通関士実践演習				平成24年4月		学習効果を高めるため基本演習を1年次から2年次に変更し、2年次の実践演習と同年次履修とする（23）
兼任	講師	篠田 義博	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
兼任	講師	島 克也	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	蘇 順姍	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
兼任	講師	ﾙｰﾄﾆｯｸ 田北 冬子	平成24年4月	時事英語Ⅰ 時事英語Ⅱ ビジネス英会話Ⅰ ビジネス英会話Ⅱ						
兼任	講師	竹内 孝美	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	武田 悠助	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						
兼任	講師	辰己 佳寿子	平成24年4月	21世紀の社会学	兼担	教授	内海 和雄	平成24年4月	21世紀の社会学	担当者の変更（23）
				社会調査の方法						
兼任	講師	辰本 英子	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	兼任	講師	John David McMahon Paul	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	講師の都合により、担当者の変更（23）
兼任	講師	田中 健	平成23年4月	生命倫理 職業倫理						
兼任	講師	田中 暁	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	谷村 佳郎	平成23年4月	Logical Decision基礎Ⅰ Logical Decision基礎Ⅱ Logical DecisionⅠ Logical DecisionⅡ 政治・社会制度基礎Ⅰ 政治・社会制度基礎Ⅱ						
兼任	講師	田宮 晴彦	平成23年4月	政治学入門						
兼任	講師	Warren Maximilian Tang	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	塚本 和子	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						
兼任	講師	土山 ゆかり	平成24年4月	ＩＴ戦略とマネージメント 情報化技術						
兼任	講師	常山 慶三	平成24年4月	資産運用実務Ⅰ 資産運用実務Ⅱ						
兼任	講師	得納 博	平成25年4月	教職教養						
兼任	講師	豊島 桂子	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
兼任	講師	中川 正弘	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	永田 喜嗣	平成23年4月	Logical Decision基礎Ⅰ Logical Decision基礎Ⅱ Logical DecisionⅠ Logical DecisionⅡ 政治・社会制度基礎Ⅰ 政治・社会制度基礎Ⅱ						
兼任	講師	中谷 文代	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						
兼任	講師	中山 真美	平成25年4月	教職教養 思考力開発						
兼任	講師	成定 正子	平成23年4月	楽しく学ぼう！ディベート						
兼任	講師	鳴石 しのぶ	平成23年4月	キャリアデザイン入門 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ キャリア実践 社会人基礎学力Ⅴ						
兼任	講師	西根 文子	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ						
兼任	講師	橋本 朝子	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
兼任	講師	平澤 知穂	平成23年4月	未来日記の紙しばい これからのリーダーシップ 人・人間・人間関係						
兼任	講師	広本 啓一	平成23年4月	不動産実務法務Ⅰ 不動産実務法務Ⅱ 不動産実務法務Ⅲ	兼任	講師	竹原 誠	平成23年4月	不動産実務法務Ⅰ 不動産実務法務Ⅱ 不動産実務法務Ⅲ	講師の都合により、担当者変更（23）
兼任	講師	深宮 齊彦	平成23年4月	化学の世界						
					兼任	講師	堀田 千里	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ	担当者の追加（23）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	堀江 清二	平成23年4月	みんなで教材を創ろう						
兼任	講師	本田 蘭子	平成23年4月	英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ						
兼任	講師	前大道 敎子	平成23年4月	食育論						
兼任	講師	前田 利子	平成23年4月	楽しく学ぼう！ディベート						
兼任	講師	俣野 清貴	平成23年4月	社会人基礎学力Ⅰ 社会人基礎学力Ⅱ 社会人基礎学力Ⅲ 社会人基礎学力Ⅳ						
兼任	講師	松浦 久幸	平成23年4月	戦略ＭＧ（マネジメントゲーム）						
兼任	講師	渡邊 一雄	平成24年4月	21世紀の科学技術 環境と健康						
兼任	講師	松田 治男	平成25年4月	21世紀の科学技術 環境と健康						
兼任	講師	松永 行光	平成23年4月	経理実務基礎Ⅰ 経理実務基礎Ⅱ 経理実務基礎Ⅲ 経理実務基礎Ⅳ 経理実務応用Ⅰ 経理実務応用Ⅱ						
兼任	講師	三浦 省五	平成23年4月	ベーシック・イングリッシュⅠ ベーシック・イングリッシュⅡ						
									英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ	担当科目の追加（23）
兼任	講師	三木 島彦	平成23年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ						
兼任	講師	水本 和実	平成24年4月	平和学						
兼任	講師	矢野 宗宏	平成23年4月	「笑い」のパワー・生きる力						
兼任	講師	山代 宏道	平成23年4月	英語ＢⅠ 英語ＢⅡ						
兼任	講師	山中 康子	平成23年4月	日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 日本語Ⅲ 日本語Ⅳ						
兼任	講師	山本 和史	平成25年4月	企業会計実務基礎Ⅰ 企業会計実務基礎Ⅱ 企業会計実務応用Ⅰ 企業会計実務応用Ⅱ 会計理論基礎Ⅰ 会計理論基礎Ⅱ 会計理論応用Ⅰ 会計理論応用Ⅱ						
兼任	講師	尹 祥漢	平成23年4月	基礎韓国語Ⅰ 基礎韓国語Ⅱ						
兼任	講師	横山 信二	平成23年4月	環境と法						
兼任	講師	横山 典子	平成23年4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ						
兼任	講師	吉田 舞	平成23年4月	情報処理入門Ⅰ 情報処理入門Ⅱ 情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ						

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名（年　齢）	就任予定年月	担当授業科目名	備　考
兼任	講師	吉田 勇三	平成24年4月	情報処理の基礎Ⅰ 情報処理の基礎Ⅱ 情報処理の基礎Ⅲ						
兼任	講師	羅 穎	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
兼任	講師	劉 鳴	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
兼任	講師	脇坂 智	平成24年4月	労働社会保険Ⅰ 労働社会保険Ⅱ 労働社会保険Ⅲ						
兼任	講師	和田 崇	平成23年4月	まちへ飛び出そう！野外調査のススメ						

（注）・認可申請書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈〇〇学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「認可時の計画」には開設時現在の満年齢（科目就任時の満年齢ではありません）**を，**「変更状況」には平成２３年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
　また，「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」，変更書を提出し，教員判定の結果が出ていない場合は「〇年〇月変更書提出済」，変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。
・　専任教員を変更する場合は，当該専門教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。

（２）専任教員数

認可時の計画						変更状況						備　考
教　授	准教授	講　師	助　教	計	助　手	教　授	准教授	講　師	助　教	計	助　手	
7 （ 5 ）	4 （ 4 ）	3 （ 2 ）	（　）	（　）	1 （ 1 ）	7 [　]	4 [　]	3 [　]	[　]	[　]	1 [　]	

（注）・「認可時の計画」には，設置認可時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入し，「変更状況」には，平成２３年５月１日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに，［　］内に設置認可時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（３） 専任教員辞任等の理由

番　号	職　位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

（注）・設置認可時の計画からの専任教員の辞任等の理由について，可能な限り具体的に記入してください。

（４） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

（注）・上記（３）の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

６　留意事項に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項	履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
認　　可　　時 （２２年１０月）	スポーツ経営学科の設置の趣旨や学士（スポーツ経営学）を授与する学科であることを踏まえ、スポーツ関連の導入科目として開設する「スポーツ文化論」については、主要な授業料目として開設していると考えられることから必修科目にすること。 また、「スポーツ経営学」、「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」はスポーツ経営学科における基盤となる授業料目であると考えられることから、入門科目又は基礎科目に移した上で配当年次を早め、必修科目にするとともに、スポーツ経営学科における専門科目の中心になると考えられる「コミュニティビジネス論」、「スポーツファイナンス論」及び「プロスポーツ経営論Ａ」又は「プロスポーツ経営論Ｂ」は必修科目にすること。 さらに、大学設置基準第１０条第１項の趣旨にかんがみ、特に主要な授業科目である「スポーツ経営学」は、専任の教授又は准教授に担当させることとし、主要な授業料目であると考えられる「スポーツ文化論」、「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」、「コミュニティビジネス論」、「スポーツファイナンス論」、「プロスポーツ経営論Ａ」及び「プロスポーツ経営論Ｂ」は専任の教授又は准教授に担当させるよう努めること。	平成２３年４月の開設時に合わせて、教育課程を改め、次の科目を選択科目から必修科目に変更した。 「スポーツ文化論」 「コミュニティビジネス論」 「スポーツ経営学」 「スポーツ産業論」 「スポーツマーケティング論」 「スポーツファイナンス論」 「プロスポーツ経営論Ａ」 また、「スポーツ経営学」、「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」は基礎科目に移し配当年次を３年から２年に変更した。 専任（教授又は准教授）に担当させることとされた「スポーツ経営学」と、専任（教授又は准教授）に担当をさせるよう努めることとされた「スポーツ産業論」、「スポーツマーケティング論」、「コミュニティビジネス論」、「スポーツファイナンス論」は教員を公募中であり、年度内に教員審査を受ける予定である。尚「スポーツ文化論」については、内海教授を教養教育部からスポーツ経営学科に平成２４年４月移籍させる予定で、平成２３年９月の教員審査を受ける予定である。「プロスポーツ経営論Ａ」については「プロスポーツ論」、「プロスポーツ経営論Ｂ」については「プロスポーツ経営実践」に科目名称並びに授業内容を変更する。科目名称等変更理由については別紙２のとおり（23）	
	教員の補充を必要とされた４授業料目については、科目開設時までに教員を充足すること。うち、専任教員の配置を必要とされた３授業料目については、確実に専任教員を配置すること。	専任教員の配置を必要とされた「スポーツ産業論」と兼任教員可とされた「スポーツ組織論」は現在教員を公募中である。「プロスポーツ経営論Ａ」については「プロスポーツ論」、「プロスポーツ経営論Ｂ」については「プロスポーツ経営実践」に科目名称等変更する。（23）	

	学外実習科目において、特に学生自身が実習先を探してくる場合には、事前･事後指導について十分留意することが望ましい。	事前・事後指導各８時間により、ビジネスマナー及び実習先の対応等を指導し、達成目標への到達度合を確認し、個別に指導する。（23）	

（注）・ 「認可時」には，当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。） と，それに対する履行状況等について，毎年度，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・ 「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された留意事項に対する履行状況等について，毎年度，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。

・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。

・ 該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

７　その他全般的事項

＜経済学部　スポーツ経営学科＞

（１） 設置計画変更事項等

認　可　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　１～６の項目により記入した事項以外で，設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

教育・学習支援委員会を設置(平成18年)

委員会の事務組織として教育・学習支援センターを設置（平成18年）

（添付資料①　学校法人石田学園校務組織・分掌規程）

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

8月・12月・3月を除いて月１回開催を定例としている。

必要に応じて、学長・専務理事が出席。各学科・部会等から教員10名、関係事務部門長等5名により構成。

ｃ　委員会の審議事項等

・ＦＤ研修会の実施について

・授業アンケートの実施について

・授業公開について

その他、学習支援に関すること。

②　実施状況

ａ　実施内容

・授業アンケートの実施

・授業公開（教員相互の授業参観）の実施

・ＦＤ研修会・授業研究会の実施

・新任教員のためのＦＤ研修会

ｂ　実施方法

・授業アンケートに関して

前期・後期それぞれ演習を除くほぼすべての科目について、学生による授業アンケートを実施。

・授業公開に関して

前期・後期それぞれ約１ヵ月間授業公開期間を設け教員相互の授業参観を実施。参観者は、参観後報告書（参観した授業に対する良い工夫について）を提出する。専任教員については、原則全ての授業を公開するが、非常勤講師については、希望者のみとする。

・ＦＤ研修会・授業研究会に関して

平成22年度は全教員を対象に5回、授業研究会については、1回開催（自由参加）した。新任教員については、4月2日に新任教員3名を対象に実施した。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

平成22年度　ＦＤ研修会開催状況（5回の開催内容）

・7月29日（木）13：00～14：30
　学生の「やる気」を引き出すー学ぶことの意味を考えるー
　基調報告：本学教員　コメント者：本学教員　　参加者：27名

・9月17日（金）15：00～16：30
　学生の「やる気」を引き出すー「自己発見レポート」からみえる新入生の実態にもとづいてー
　講師：ベネッセコーポレーション　　参加者：23名

・2月10日（木）13：00～15：00
　グループ・ディスカッション「学生同士をつなぐ」ー学生の「やる気」を引き出す土台づくりー
　コーディネーター：本学教員　　参加者：19名

・2月17日（木）13：00～14：30
　ＦＤ研修会－ＣＥＡＳによる授業研究会第１回－
　講師：本学教員　　参加者：15名

・3月3月（木）13：00～14：30
　専門ゼミで学生の「やる気」を引き出すー専門ゼミ配属前の合同合宿の経験にもとづいてー
　講師：本学教員　　参加者：27名

平成22年度　授業研究会開催状況（１回開催の内容）

・1月12日（水）16：30～
　学生と教員による授業研究会
　参加者：本学教員14名と「授業改善プロジェクト」の学生6名

平成22年度　新任教員のためのＦＤ研修会開催状況

・4月2日（金）13：00～15：00
　内容：本学ＦＤ活動、本学学生の特徴と学生対応、授業公開の取組について
　参加者：新任教員3名　学長、委員長、教育・学習支援センター部長、学生相談室教員

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

・授業アンケート実施後は、集計結果を各教員へ返却。教員は、今後の授業改善に役立てるとともに、アンケート結果に対する感想・意見、今後の取組についてコメントを提出し学生へフィードバックを行う。

・授業公開で参観教員から提出された報告書（良い工夫）を全教員で共有できる仕組みを作っている。
また、ＦＤ研修会、研究会でのディスカッション、事例報告等を通じて教員相互が授業改善に役立てるための情報を共有することで、自らの授業改善へと繋げる。

③　スポーツ経営学科独自のＦＤの取り組み

・スポーツ経営学研究会の設置（平成23年4月）

第1回スポーツ経営学研究会を開催した。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

（別紙１のとおり）

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成２３年４月２５日 公表

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し，本学図書館で公表
・大学ホームページ上に公開

③ 認証評価を受ける計画

・平成20年度に財団法人日本高等教育評価機構による「大学機関別認証評価」を受け、平成21年3月24日付で日本高等教育評価機構が定める大学評価基準を満たしていると認定を受けている。

（注）・ 設置認可時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（４） 情報提供に関する事項

○　設置計画履行状況報告書

ａ　ホームページに公表の有無　（　有　・　無　）

ｂ　公表時期（未公表の場合は予定時期）　（　２３年　５月　３１日　）

ｃ　文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
（　承 諾 す る　・　承諾しない　）

ｄ　上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
（http://www.　）

（注）・「ｃ」において「承諾する」場合，文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので，大学等のトップページではなく直接リンクする先を「ｄ」に記入してください。
なお，「ｄ」のリンク先のアドレスが未定の場合は，決まり次第，文部科学省高等教育局大学設置室あてに，メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス　：　d-secchi@mext.go.jp
件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先（〇〇大学）」としてください。

（別紙）１
設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

平成２３年４月に経済学部スポーツ経営学科を設置、その第１期生が入学し１ヶ月が経過した。以下、その間の状況を述べる。

４月１日の入学式終了後、入学生に対し学科の設置の趣旨や養成する人材像などを説明、早い段階で４年後の目標を設定し目的意識を持って講義に臨むよう指導した。また、１泊２日の日程で寝食を共にし、スポーツ大会、カッター訓練を通して、仲間づくりや学科への帰属意識を高めることを目的に新入生セミナーを実施した。

講義開始前の学科オリエンテーションにおいては、単位制の意義、履修登録の方法等を、初めての大学生活に戸惑うことのないよう説明を行った。さらに、学科独自で作成した履修ガイドを使用し教育課程編成の特徴を詳細に説明すると共に、卒業後の進路に関して３つのモデルを示し、それぞれについてどのように履修する科目を選択するべきかについても指導した。

本学では、１年次に大学入門・学問入門を目的とし、１３～１５人の少人数での入門ゼミを必修科目としている。本学科では、１年次に履修する専門科目が少なく、専任教員との交流の機会に恵まれていないが、この入門ゼミは専任教員が担当しており、きめ細かい学習指導、生活指導、進路指導等を行える体制をとり、それを補っている。

本学科は、ビジネスマンとしての素養とスポーツマンとしての素養を併せ持ち、地域社会の発展に貢献しうる人材を養成することを目的としている。具体的には、「スポーツ関連ビジネスの企画・管理・運営等に関わり社会の発展に貢献しうる人材」、「地域スポーツ団体の管理・運営に関わり地域社会に貢献できる人材」の養成である。開設直後の現段階でその達成状況を評価することはできないが、学生が明るく元気に大学生活を過ごしていること、入門ゼミにおいて、学生をきめ細かく指導できる体制が整い機能していること、さらに、専任教員間において研究活動やＦＤの促進を目的に、学内外のスポーツ研究者、関係者と共に考究する機会を設けている。以上の現状から評価して、目的の達成に向けて順調に学科運営がなされているものと判断している。

（別紙）２

科目名称等変更理由書

このたび留意事項として、教授または准教授の担当者を補充するよう指摘を受けています「プロスポーツ経営論 A」「プロスポーツ経営論 B」につきまして、下記の理由により科目名称並びにそれに伴う若干の授業内容の変更をお願いいたします。

記

当初、申請いたしました上記 2 科目について、認可後検討を重ねました結果、「プロスポーツ経営」という学問についての当方の認識が不十分であったことを先ずもってお詫び申し上げます。「プロスポーツ経営論」という概念及び研究は、新しい分野であり、したがっていまだ十分に統一概念が確立しているわけではなく、規範的に理論付けできるほど体系化されているわけでもありません。そのため、この名称を冠した科目は、静岡産業大学経営学部スポーツ経営学科、東亜大学経営学部スポーツ経営学科などにおかれていますが、必ずしも授業内容が統一されているわけではありません。むしろ、担当者の研究領域によって、視点がかなり違っているというのが現状です。しかも、内容は経営論というよりは、プロスポーツの概念についてと実在のプロスポーツ組織や企業の現状を記述的に講義しているのが実態のようです。多種多様なプロスポーツが混在する中、一般論として「プロスポーツ経営」を論ずるよりも、いろいろなケースとしての実態実践を学ぶほうが、学生にとってはるかに有意義であるとの考えからだと思います。
本学においても、「プロスポーツ経営論 A,B」という授業内容が明確に浮かびにくい名称よりも、「プロスポーツ論（プロスポーツとはなにか、その意義と役割)」「プロスポーツ経営実践（いろいろなケースの中でのプロスポーツ経営の現状を学ぶ)」という、より授業内容が想定し易い名称にして、カリキュラムを組直し、学生の理解度を高めたいと考えています。何卒、ご賢察賜りますようお願い申し上げます。

授業科目の概要

（新）	（旧）
プロスポーツ論	プロスポーツ経営論Ａ
現代社会においてトップスポーツの中心を占めるプロスポーツの体系的な理論は未だ存在しない。本講義では、それを克服すべく、プロスポーツの意義、成立、諸課題を日本のみでなく諸外国を含めて広く展開し、現代社会におけるその政治的、経済的、文化的な意義を追求し体系的な把握を目指す。そしてグローバル化社会にあって、トッププロの世界市場での展開、あるいは世界メディアでの展開などの実態と意義も検討する。一方、プロスポーツが国民スポーツに果たす役割も視野に入れる。以上の総合的な視点から、プロスポーツの現代社会での位置を究明する。	本講義は、プロスポーツの歴史や役割、現状、課題、問題点をスポーツ社会学や歴史学の視点も踏まえて広く、深く理解し、社会におけるスポーツの意義と、特にプロスポーツの意義を解明する。その場合、アマチュアリズムとの関わりや、プロスポーツの公共性なども視野に入れる。公共的であるのは、プロスポーツが国民の享受するスポーツ文化の開拓者としての意義を有するからである。 その一環として、プロスポーツと社会・経済、さらに地域との関係、そして国民の文化全般との関係についても議論する。さらに、プロスポーツの振興と国民の福祉向上との関連についても検討する。

（新）	（旧）
プロスポーツ経営実践	プロスポーツ経営論Ｂ
スポーツ経営学、スポーツ社会学、スポーツ産業論等あらゆる学問を駆使してもプロスポーツの運営が成功するとは限らない。種目・地域・時代など様々な要因で刻々と変化していく中、瞬時に判断しなければならないことが多々ある。その課題を的確に判断して対処できるよう、ケーススタディを通じて実践能力を身に着けて、プロスポーツの運営を円滑に遂行できる人材を養成することを目指している。クラブ・球団の役割とあり方、パートナーとスポンサー、ホームタウンとフランチャイズ等について、Ｊクラブ・プロ野球球団をモデルとして実践力を養う。また、ヨーロッパや北米のプロスポーツを参考にリーグマネジメントについても学ぶ。	本講義は、プロスポーツの歴史や役割、現状、課題、問題点をスポーツ社会学や歴史学の視点も踏まえて広く、深く理解し、社会におけるスポーツの意義と、特にプロスポーツの意義を解明する。その場合、アマチュアリズムとの関わりや、プロスポーツの公共性なども視野に入れる。公共的であるのは、プロスポーツが国民の享受するスポーツ文化の開拓者としての意義を有するからである。 プロ野球、Ｊリーグ、諸種目の地域リーグあるいは海外のプロスポーツなどを事例に、プロスポーツの経営実態、選手の「労働条件」、球団の経営状態あるいは国民のプロスポーツへの期待などを検討する。そしてプロスポーツのいっそうの振興のためには、国民的水準において何が必要なのかを検討する。

（別紙）３

教員の資格変更（講師から准教授）理由書

この度、広島経済大学経済学部経営学科の教員である椎田 智子講師を、下記の理由により資格変更（講師から准教授）をお願いいたします。

記

椎田 智子講師は平成 22 年 10 月に大学設置審査会教員資格審査の判定【学科新設(専任教員：ＣＳＲ論)】分野：経営学　担当科目：ＣＳＲ輪、入門ゼミⅠ・Ⅱにおいて判定：可となり、平成 25 年４月にスポーツ経営学科に講師の職位で就任予定となっています。

椎田 智子講師は平成 22 年 9 月の申請時においては、本学教員資格審査規程および教員資格審査基準内規により講師の職位でしたので、講師の職位で教員資格審査をお願いした次第です。

平成 23 年 4 月に入り、椎田 智子講師は本学の教員資格審査基準内規第 3 条第 1 項第 1 号に定める准教授の資格審査基準を満たしたので、この度、資格（職位）変更の教員資格審査をお願いする次第です。

以上

参考：広島経済大学教員資格審査基準内規（抜粋）

（准教授の資格審査基準）

第３条　准教授になることのできる者は、次の各号に掲げる資格審査基準のいずれかに該当する者とする。

(1) 専攻分野について、３年以上大学において講師としての教歴をもち、その間、優れた教育を行い、研究業績として、学術著書１冊又は学術論文２本以上があり、かつ、それを含む学術論文の累計数が４本以上ある者

(2) 他大学において、准教授としての教歴と、研究業績が前号に準ずる者

(3) 修士の学位取得後６年以上又は博士課程単位取得後退学の後３年を経過し、その間、専攻分野について、引き続き研究、あるいは業務に従事し、教育並びに学術上の成績が優秀と認められ、研究業績が第１号に準ずる者

(4) 前３号の該当者と同等以上の教育及び学識について、実力を有すると認められる者で、研究業績が第１号に準ずる者